

議会から みんなにちは

2022
令和4年
2.1

富士町の梅林公園に咲いている梅の花です。

臨時会

■令和3年11月29日に臨時会を開催

令和3年12月定例会

■一般質問に21人が登壇

▼佐野市議会の様子をライブ中継と録画により映像配信しています。

佐野市議会
ライブ中継

検索



さの
市議会だより
www.city.sano.lg.jp/gikai/

佐野市議会

検索





じんぐうじゅひでき
神宮次秀樹 議員(政友みらい)
観光戦略の展開及び
観光資源の開発と
整備について



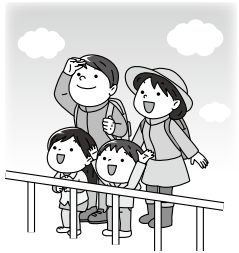
Q 林道作原沢入線とその周辺を観光スポットにすべきと考えるが、いかがか。
A 観光スポーツ部長

林道作原沢入線は、平成31年4月以降、土砂流出が原因で通行止めとなり、対策工事に着手しているところ。現在本市では、令和4年度から7年度を計画期間とする第4次佐野市観光推進基本計画を策定していますが、この中で、林道作原沢入線の展望台駐車場の整備及び群馬県みどり市等近隣自治体との連携による交流促進を図ることを方針の一つに掲げています。

今後、林道作原沢入線の通行止めが解除された際は、新たな観光スポットとしての展望台駐車場の整備を行うことができるよう事前に準備を進め、近隣自治体とともに観光誘客の推進に取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問

- ☆閉校となった学校の活用方法について
- ☆特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」等の被害と対策について



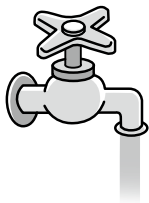
こぐれ ひろし
小暮 博志 議員(政友みらい)
上水道の有収率向上
について



Q 佐野地区、田沼地区、葛生地区や簡易水道区域の有収率はどのようになっているのか。
A また、漏水発生 の 解 明 と 対 応 を 深 く 検 討 す べ き で あ り 、 原 因 の 究 明 の た め 、 外 部 機 関 と の 共 同 研 究 も 考 え る と よ い と 思 っ て い る の か 。

また、漏水発生 の 解 明 と 対 応 を 深 く 検 討 す べ き で あ り 、 原 因 の 究 明 の た め 、 外 部 機 関 と の 共 同 研 究 も 考 え る と よ い と 思 っ て い る の か 。
A 上下水道局長
本市全体の有収率は81.85%となっており、地域別に見ると、佐野地区が82.89%、田沼地区の旧簡易水道区域が78.43%、それ以外の区域が84.36%、葛生地区の旧簡易水道区域が74.37%、それ以外の区域が68.70%となっています。

現在、栃木県内や両毛圏域の水道事業体などと協議会を設置しています。こうした共通の課題を抱える水道事業体と意見交換、情報交換などを活発に行い、漏水対策に生かしていく取組は今後必要だと考えています。



たかはし こうじ
高橋 功 議員(倉生会)
再生可能エネルギー
の活用と省エネルギー
対策について



Q 地域から搬出される間伐材等を活用した木質バイオマス発電の検討経過と、検討した結果の具体的な方向性について伺いたい。
A 市民生活部長

令和元年度に、群馬県上野村、川場村及び栃木県那珂川町の木質バイオマス発電所について、地域の特性、考え方、発電や熱利用の状況等を視察し、それぞれの結果を踏まえ、木質バイオマス発電に取り組む効果や課題等を整理し、本市の実現可能性について検討を進めてきました。

令和元年東日本台風やコロナ禍の影響により、具体的な方向性の結論は出ていません。今後、第2次佐野市総合計画中期基本計画において、地域から搬出される間伐材等を利用した木質バイオマス発電を始め、民間活力を活用した再生可能エネルギーの導入の可能性を検討したいと考えています。

その他の質問

- ☆令和4年度予算編成方針について
- ☆あきやま学寮等の施設整備について
- ☆カーボンニュートラル推進住宅設備費補助制度の創設について



はやかわ しろひろ
早川 貴光 議員

新型コロナウイルス
ワクチン接種について



Q 令和3年11月30日現在、ワクチンの2回目接種の接種率は対象者の86.1%である。現在一度も接種されていない方の接種推進についての取組を伺いたい。

A 健康医療部長

現状、様々な事情によりワクチン接種をされていない方がいますが、ワクチン接種に不安のある方に向けて、ワクチンの効果や正しい副反応の知識について周知し、ワクチン接種への理解が得られるよう努めます。

また、集団接種については、12月、1月にも浅沼町のイオンタウン佐野の会場を活用し、接種を希望される方の接種の機会を提供していきます。接種日は、市のホームページ等でお知らせしています。このようなことで、今後ともワクチン接種の推進に努めます。

その他の質問

☆みかもクリーンセンター及び葛生清掃センターのごみ処理について



きむら きみただ
木村 久雄 議員公明党議員会

不登校心きこもり
対策について



Q ※HSCの児童生徒の配慮はどのようになっているのか伺いたい。

A 教育長

学校では、物理的、環境的な刺激に対して、過敏に反応する児童生徒などについて、家庭との連携を図りながら、実態を十分に理解し、個別に対応しています。見守りや適切な教育相談等を通して、当該児童生徒が学校生活を送る上でどのようなことに困っているかを把握し、一人ひとりの実態に応じた配慮あるいは必要な手だてを講じていくことが大切だと考えています。また、学校での様子を保護者に伝えるなどとして、具体的な対応について共通理解を図りたいと思います。よく観察し、長所を伸ばしていくことができるよう適切に対応し、どの児童生徒にとっても安心感のある学校、学級づくりに努めます。

その他の質問

☆閉校した学校の備品および寄贈された美術品等の取り扱いについて
☆ヤングケアラー支援について
☆GIGAスクール構想について

※HSCとは・・・ Highly Sensitive Child の略。医学的な概念ではありませんが、生まれつき感覚や感度や感受性を持った子どもとされています。



すずき すずき
鈴木 靖宏 議員(倉生会)

災害対策や水難救助等の緊急時
対応及び市有施設の保守点検
に活用できる小型無人航空機
(ドローン)の導入について



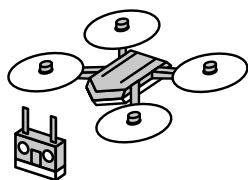
Q 市有施設の保守点検でドローンを活用している自治体が増えているようである。作業効率や安全面を考慮し、導入を提案するが、考え方を伺いたい。

A 市長

市有施設の建築物及び建築設備については、建築基準法に基づき、定期点検が義務づけられています。高い位置の目視点検方法については、通常、国の告示に基づき、屋根等を目視できる遠方の地表面または近くの高い場所から点検をしています。死亡が発生する可能性があります。ご提案いただいた市有施設の点検におけるドローンの導入については、目視点検の際の死角を減らすことが期待でき、より点検精度を高めることにつながるので、導入を検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆火災や震災等の初期救助活動に高い機動性を発揮する消防活動二輪車(災害活動二輪車(通称「赤バイ」)の導入について





春山 敏明 議員(新風)

「第2次佐野市総合計画中期基本計画」について



Q 第2次佐野市総合計画中期基本計画(案)には、新しい社会「Society5.0」の実現を目指し、健康や福祉、教育、防災、エネルギー、交通、環境といった生活をとり巻く分野で活用し、将来にわたり安心して快適に暮らすことのできる「スマートシティ」のまちづくりを進めるとあるが、全ての市民が難なく活用できる体制、仕組みづくりをどのように考えるのか伺いたい。

A 総合政策部長

住民主導型のスマートシティを目指して、仕組みづくりについても検討していきたくと考えています。このスマートシティについては、全ての市民の利便性が向上し、佐野市の地方の課題解決につなげていくことが目的ですので、今後市民の皆様と協働しながら進めていきたくと考えています。

その他の質問

☆令和4年度佐野市行政経営方針・予算編成方針について



小倉 健一 議員(志翔会)

出流原PA周辺総合物流開発整備構想について



Q 国際防災拠点の創設に向けての整備イメージ、課題、取組状況を伺いたい。

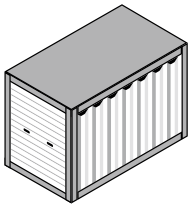
A 市長

本市では、東日本大震災や東日本台風により甚大な被害を被った経験により、救援物資や機材の備蓄にあわせ、災害時の物流拠点として、佐野インランドポートを活用した国内外の災害にも対応可能な国際防災拠点の創出が必要であると考えています。佐野インランドポートを核とした総合物流拠点としての機能を活用することで、食料品や日用品のほか、救護物資等の物流を確保することにより、本市のみならず、国内外の災害にも対応可能になるものと考えています。

課題としては、整備に際しての事業主体や開発手法などが考えられますので、方針の策定に向けて各関係機関と調整を図りながら進めていきたくと考えています。

その他の質問

☆(仮称)出流原PAスマートインターチェンジについて
☆消防団員の処遇とアンケート調査について



飯田 昌弘 議員(蒼生会)

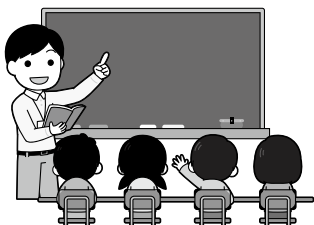
豊かな心を育み学び合うまちづくりについて



Q 市長の基本理念は「進化する佐野市」「選ばれる佐野市」であり、第2次佐野市総合計画中期基本計画(案)の基本目標に「豊かな心を育み、学び合うまちづくり」を掲げている。基本理念・基本目標をどのように考え、達成していくのか伺いたい。

A 市長

20年後、30年後の本市の将来を見据え、基本理念として「進化する佐野市」「選ばれる佐野市」を掲げました。人は、学び合うことで資質・能力や豊かな心・人間的性が養われ、生きがいにもつながっていきます。このように教育の果たすべき役割は重要であると考え、基本目標に「豊かな心を育み、学び合うまちづくり」を掲げました。この目標を達成するため、本市初の佐野市教育振興基本計画を策定します。そこで、教育の方向性を示し、目標達成に向けて施策等の効果を検証し、改善・充実に取り組んでいきます。





かわし ま 川嶋 嘉一 議員(政友みらい)

天明鋳物について



Q 天明鋳物を国指定重要文化財とすることについてどのような計画で臨んでいく考えか伺いたい。

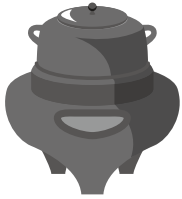
A 教育長

国指定化については、国の文化審議会に提出する調査資料の作成が重要であり、その技術や手法について文化庁の民俗文化財担当調査官からの指導を継続的に受けていきたいと考えています。市内に残された生産用具についても、記録化への協力を求めていく一方、その対象範囲の考え方を整理し、早期に文化審議会への提出に足る資料を用意できればと考えています。

令和5年度の国指定化実現に向け、文化庁調査官や栃木県との綿密なやり取りを行い、天明鋳物の伝統的な技術を用いた道具類の保存・伝承の好機と捉え、積極的に取り組んでいきます。

その他の質問

☆佐野市の文化財について
☆小1プロブレムについて



ながはま なほき 長浜 成仁 議員(政友みらい)

第2期佐野市まち・ひと・しごと創生総合戦略について



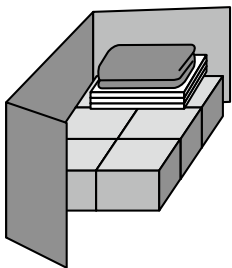
Q 中山間地域、都市的地域等を問わず、避難体制等の整備はさらに力を入れていかなければならないと考えるが、本市の取組と今後の展開について伺いたい。

A 行政経営部長

避難体制の整備として、昨年度から市指定避難所58か所のうち、城北地区、赤見地区、田沼地区、葛生地区の各公民館4か所を体調不良者専用避難所として指定し、避難情報が発令された際に、頭痛や腹痛、基礎疾患をお持ちの方などがちゅうちよなく避難できるよう整備を進めました。また、全ての市指定避難所に感染症対策やプライバシー確保などの観点から、非接触型体温計や段ボールベッド、ワンタッチパーティションなどを準備しました。今後も市民の皆様が安心して避難できるように努めていきたいと考えています。

その他の質問

☆まちなかの活性化について



あいの つねひこ 慶野 常夫 議員(政友みらい)

佐野市地域公共交通再編実施計画について



Q 現在は吾妻エリア全域をフルーツ吾妻線が運行し、地域住民が定期的な通院や買物などに日々利用している。この方々が不便にならないように運行区域を拡大していただきたいが、デマンド交通吾妻エリアの運行区域の拡大をどのように考えるか伺いたい。

A 市長

植野地区南部で実施したアンケートによると、買物や通院の利用割合の高い目的地は、吾妻エリアで既に目的地として設定している商業施設や病院となっていることから、両地域の生活圏がおおむね重複するものと考えられます。こうしたことから、吾妻エリアの運行区域に植野地区南部の5町会を加え、一体的に運行を行っていきます。今後も、引き続き本市における公共交通空白地域の解消を進め、市民の皆様の移動手段を確保するとともに、利便性の向上に努めていきます。

その他の質問

☆投票所における新型コロナウイルス感染症の対応について
☆投票率の向上に向けた取り組みについて





田所 良夫 議員(新風)
出流原PA周辺
総合物流開発整備
「100ha開発」について

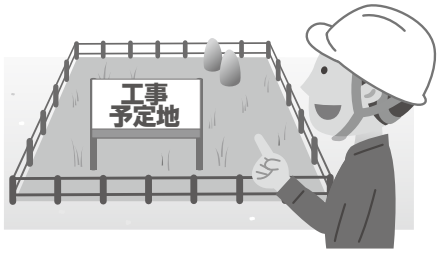


Q 本市への企業進出についての物件問合せ状況を伺いたい。また、本市での構想を掲げた7年前における物件問合せ状況はどの程度だったか伺いたい。

A 加藤副市長

本市への進出を希望する企業からは、これまでの5年間の合計で、問合せ件数は202件、立地希望面積は約334ヘクタールでした。特に令和2年度においては、新型コロナウイルスの影響による経済活動が停滞する中において、問合せ件数は48件、立地希望面積は約125ヘクタールと、例年以上に大規模な区画の立地を希望する企業からの問合せを数多く受けています。

7年前の平成27年度の問合せ件数は記録を取り始めてから最高の66件で、立地希望面積は約124ヘクタールでした。



横井 帝之 議員(新風)
ふるさと納税について



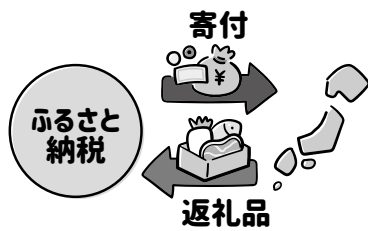
Q ふるさと納税の寄附金の活用事業と効果について伺いたい。

A 総合政策部長

令和3年度当初予算において、寄附金を活用することとした事業は、森林環境学習事業、子宝祝金支給事業、国民体育大会開催準備事業、唐沢山城跡保存整備事業、さのまるプロモート事業、若者移住・定住促進事業、橋りょう災害復旧支援事業、新型コロナウイルス感染症対策事業など22事業です。

寄附金を活用する効果については、人口減少や少子高齢化など、自治体の財政運営が極めて困難な社会情勢において、自主財源を確保し、市民サービスの維持・向上を図るための有効な手段であると考えています。

その他の質問
☆小中学校屋内運動場整備について
☆経済対策について
☆公立中学校・義務教育学校から高等学校への進学状況について



蘆原 政夫 議員(政友みらい)
空き家対策について



Q 空き家に草や木が生えて、地域に大迷惑になっているところがある。どのように対応しているか伺いたい。

A 都市建設部長

空き家やその敷地については、所有者が適切に管理することが原則になりますが、所有者が管理を怠り、草木の繁茂などにより周辺に影響を及ぼしている空き家が増えています。そのため、空き家対策室に寄せられる苦情、相談の多くがそのような近隣の空き家の草木の繁茂に関する内容となっております。市としては、そのような苦情や相談があった場合は、現地状況を確認するとともに、不動産登記簿などから所有者を調べ、その所有者に対し、現状の写真を添えて、適切な管理を行うよう通知を行っているところです。

その他の質問
☆まちなか婚活支援について
☆すぐやる課について
☆クリケット事業について



こころが聞きたい



こもりりゅういち
小森 隆一 議員(公明党議員会)
国道50号沿線開発の促進について



Q 国道50号沿線開発の基本構想と現時点での課題について伺いたい。

A 加藤副市長

国道50号沿線開発構想においては、東西2つのエリアを開発想定エリアとして位置づけています。

課題として、本市では既に流出原PA周辺総合物流開発整備に着手し、市が事業主体となつてAゾーン整備を推進していることから、同時に複数の産業団地整備に取り組むことが人的、財政的な面からも大変難しい状況にあります。こうした課題を解決するため、現在も市長自ら知事への開発要望を行うとともに、土地利用転換や都市計画の変更等に関する県担当部局との協議、民間事業者との意見交換などを通じ、本市以外が主体となる開発の可能性について、多角的に検討を進めているところです。

その他の質問

- ☆教育について
- ☆障がい者支援について
- ☆デマンド交通について



くぼ たかよし
久保 貴洋 議員(倉生会)
コロナ禍における文化、産業の振興について



Q 今後、飲食店を対象とした新たな支援や取組があれば伺いたい。

A 加藤副市長

1点目に、さのまるテイクアウトプロジェクトについて、開始から1年以上経過していることから、新規参加店舗のさらなる募集、ホームページのリニューアル、マップ更新に伴うイベントの開催などを検討しています。

2点目に、とちまる安心認証を取得した飲食店に奨励金を交付し、感染防止対策のさらなる徹底を支援するとともに、認証店舗を対象にシールラリーを実施することで、飲食店の利用促進も図りたいと考えています。

3点目に、キャッシュレス決済の飲食店への導入を促進します。利用者に向けたプレミアムポイントの還元キャンペーンを実施し、感染予防対策と社会経済活動を両立した支援を考えています。

その他の質問

- ☆コロナ禍における観光、スポーツの振興について



つるみ よしお
鶴見 義明 議員(日本共産党議員団)
GIGAスクールの現状について



Q 下野新聞で、裸眼視力が1.0未満の栃木県の小中学生の割合がそれぞれ35%、61%となり、2000年度以降で最多となったという報道がされていた。子供たちの視力が低下しているのは間違いない事実である。教育委員会として、どのような認識を持っているのか伺いたい。

A 教育長

学校では、国から出されたICTの活用に応じた子供の児童生徒の目の健康などに関する配慮事項という通知があり、これを参考に目と画面との距離、姿勢、長時間連続して使用しないことなどについて指導をしています。また、視力表を用意し、定期的に視力検査を行っている学校もあります。さらに、スクールカウンセラーのアドバイスで、休み時間に目のマッサージトレーニングを実施している学校もあります。

その他の質問

- ☆コロナ禍における生活支援について





澤田 裕之 議員(倉生会)
 新型コロナウイルス感染症の第6波の対策と今後について



Q 新型コロナウイルス感染症の対策として、ワクチンの3回目の追加接種が予定されている。予約を円滑に取れるような方法をどのように考えているのか伺いたい。

A 健康医療部長

追加接種については、対象者への接種券の発送を分散し、2週間ごとに行い、予約開始の時期も分散させていきます。そして、佐野市新型コロナウイルスコールセンターの回線数を10回線から20回線の2倍に増設し、集団接種会場として使用しているイオンタウン佐野会場に、予約のサポートを行う予約相談窓口を開設する予定です。また、高齢者の方に関しては、ご家族の方へインターネットを活用した予約の協力をお願いしていきたいと考えています。

その他の質問

- ☆森林環境譲与税と山林の治水対策について
- ☆消防団の活性化について



滝田 洋子 議員(日本共産党議員団)
 不登校児童・生徒への対応(支援)について



Q 教育機会確保法は、不登校の当事者、親の声を基に生まれた一人ひとりに合った学びの場を保障するための法律であり、大まかなポイントの一つに、学校以外の学びの場の大切さがあり、一人ひとりに合った居場所、学習環境を確保することの重要性が明記されている。

A これを踏まえ、佐野市にはアクティヴ教室という適応指導教室が1か所あるが、栃木市には5か所ある。児童生徒の学校以外の地域の居場所として、地区公民館や閉校になった学校、保育園などを利用できないか伺いたい。

A 教育長

地区公民館や閉校になった学校、保育園を利用するには、場所の確保のほかにも人員の配置など、多くの課題があります。先進地域の状況等を注視していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆地区公民館へのエレベーター設置について
- ☆犬猫不妊手術費補助金について
- ☆路面標示の補修について



菅原 達 議員(公明党議員会)
 地域住民が共に支え合う体制づくりについて



Q 介護予防・日常生活支援総合事業は、市町村が中心となり、地域の実情に応じて住民などの多様な主体が参画し、多様なサービスが充実することで、地域の支え合いの体制づくりを推進するものとされている。

A 地域主体で行われているNPO法人植野たすけあいのような取組を先進モデルとし、このような取組を市内全地域に展開できるように、行政主導の下で計画性をもち、地域の社会資源を活用した生活支援等のサービスの充実に努める必要があると考えるかがか。

A 市長

このような取組は、画一的にできるものではありませんので、地域ごとに計画性を持って、住民主体の取組につなげられるよう、積極的に支援をしていきたいと考えています。

その他の質問

- ☆行政のデジタル(オンライン)化の推進について
- ☆地域の事業者を守り支える上で行政のあり方について
- ☆(仮称)支え合いのまちづくり条例の制定について
- ☆フレイル予防の推進について

令和3年第6回臨時会 審議された議案等と結果

11月29日(月)に第6回臨時会が行われました。審議された議案等とその結果は次のとおりです。

議案番号等	件 名 【内 容】	議決結果等	
報告第 13 号	市長の専決処分事項の報告について【令和3年8月5日に発生した物損事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報 告	—
議案第 84 号	令和3年度佐野市一般会計補正予算(第8号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ757,115千円を追加】	原案可決	賛成全員 (欠席 1名)
議案第 85 号	令和3年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ7,026千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席 1名)
議案第 86 号	令和3年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ973千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席 1名)
議案第 87 号	令和3年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ7,321千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席 1名)
議案第 88 号	令和3年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,417千円を減額】	原案可決	賛成全員 (欠席 1名)
議案第 89 号	佐野市長等の給与及び旅費に関する条例及び佐野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について【市長、副市長及び議会の議員の令和3年12月以降に支給する期末手当の支給割合を改めるための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員 (欠席 1名)
議案第 90 号	佐野市職員の給与に関する条例及び佐野市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の改正について【職員の令和3年12月以降に支給する期末手当の支給割合を改めるための関係する条例の改正】	原案可決	賛成多数 (欠席 1名)

※議案の全ての表決において、金子保利議員が欠席しました。

賛否が分かれた議案

議案番号	件 名	賛 成	反 対	議 員 名 [議席番号順]																								
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
				長	薮	神	小	澤	早	小	金	慶	川	菅	木	横	横	久	鈴	滝	鶴	小	山	春	田	飯	高	
				浜	原	宮	森	田	川	倉	子	野	川	原	村	田	井	保	木	滝	見	暮	菅	山	所	田	高	
				成	政	次	隆	裕	貴	健	保	常	嘉	久	帝	貴	靖	洋	義	博	直	敏	良	昌	昌	橋		
				仁	夫	樹	一	之	光	一	利	夫	一	達	雄	誠	之	洋	宏	子	明	志	己	明	夫	弘	功	
議案第90号	佐野市職員の給与に関する条例及び佐野市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の改正について	20	2	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	議 長	○	○	○	○

※○＝賛成、×＝反対

※山菅直己議長は表決に加わりません。

令和3年第7回定例会(12月定例会) 審議された議案等と結果

第7回定例会(12月定例会)は、12月3日(金)から12月17日(金)までの15日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。

議案番号等	件名【内容】	議決結果	議決結果
議員案第3号	佐野市議会委員会条例の改正について(11ページに記載)	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第91号	人権擁護委員候補者の推薦について【西沢淳子 ^{にしざわじゆんこ} 氏を推薦】	推薦同意	賛成全員 (欠席1名)
議案第92号	佐野市部及び行政機関等設置条例の改正について【組織機構の再編を実施し、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第93号	佐野市行政財産使用料条例及び佐野市自然環境等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和条例の改正について【電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の改正に伴い、所要の規定を整備するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第94号	佐野市手数料条例の改正について【長期優良住宅の普及の促進に関する法律及び住宅の品質確保の促進等に関する法律の改正に伴い建築関係手数料を改め、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第95号	佐野市国民健康保険条例の改正について【出産育児一時金の額を改めるための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第96号	佐野市都市計画法第34条第11号に規定する開発行為の許可の基準に関する条例の改正について【都市計画法施行令の改正に伴い、条例で指定する土地の区域を改めるための改正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第97号	佐野共同高等産業技術学校の指定管理者の指定について【佐野共同高等産業技術学校の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (除斥1名・ 欠席1名)
議案第98号	佐野市運動公園等の指定管理者の指定について【佐野市運動公園ほか2施設の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第99号	佐野市アリーナたぬま等の指定管理者の指定について【佐野市アリーナたぬまほか6施設の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第100号	高萩市営住宅等の指定管理者の指定について【高萩市営住宅ほか21住宅の指定管理者の指定】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第101号	令和3年度佐野市一般会計補正予算(第9号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ2,036,006千円を追加、繰越明許費の補正、債務負担行為の補正、地方債の補正】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
議案第102号	令和3年度佐野市一般会計補正予算(第10号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ872,822千円を追加】	原案可決	賛成全員 (欠席1名)
陳情第2号	新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情(11ページに記載)	不採択	賛成なし (欠席1名)

※議案第97号においては、山菅直己議長が除斥となり、横田誠副議長が議長の職務を行いました。

※除斥とは、議会における審議の公正を保つために、議会と一定の利害関係を持つ議員は当該議案の審議に参加することができないとする制度です。

※議員案、議案及び陳情の全ての表決において、金子保利議員が欠席しました。

議員案の審議結果

議員案第3号

佐野市議会委員会条例の改正について

▼提案理由

市の組織機構の再編に伴い、経済文教常任委員会及び建設常任委員会の所管を改めるため、条例の改正を提案しました。

▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲全文は、こちらからご覧になれます。

陳情の審議結果

陳情第2号

新型コロナウイルス対策に関する見直しを求める陳情

▼陳情人

個人情報保護のため非公開

▼陳情の要旨

- (1) 中長期的なリスクが不確定な治験中の新型コロナワクチン接種推奨について、接種した場合の十分なリスクの説明なく、本人の自由意思を欠く18歳以下の子ども及び39歳以下の若者を対象とした、市が推奨する呼びかけ及びキャンペーン等の事業の中止を求めます。
- (2) 予防接種法、検疫法及び憲法に基づき、ワクチン接種の選択の自由の阻害や、新型コロナワクチン非接種者への差別やいじめや同調圧力、職場や学校等での不利益扱い及びそれを助長させる「新型コロナワクチンパスポート」の導入の阻止、陰性証明書提出等での経済負担による非接種者への差別禁止の条例制定を求めます。
- (3) アレルギーや健康疾患、発達障害等を理由にマスクの着用ができない人へのマスクの強要を助長させるマスク着用推奨アナウンスを中止し、「咳エチケット」への統一、マスク着用による子どもへの健康被害防止のために、学校及び児童保育機関等で児童及び生徒並びに教職員へのマスク着用推奨の中止を求めます。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成なしで不採択となりました。本会議においても、賛成なしで不採択となりました。

▲全文は、こちらからご覧になれます。

お知らせ

議会報告会を動画で配信予定

令和4年3月1日より佐野市議会報告会のYouTubeチャンネルを開設し、動画の配信を開始する予定です。

配信の準備が整い次第、佐野市議会ホームページでお知らせします。ぜひご覧ください。

【報告内容】

- ・令和3年12月定例会の報告
- ・令和2年度決算の報告
- ・政策提言の活動紹介

佐野市議会



令和4年2月定例会日程(案)

新型コロナウイルスの感染状況により、日程を変更する場合があります。令和4年2月定例会の日程は、2月18日(金)の議会運営委員会で内定し、2月25日(金)の本会議で決定します。

2/14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)
		請願・陳情 提出期限(17:00)		13:30 議会運営委員会		
21日(月)	22日(火)	23日(水・祝)	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)
				10:00 本会議 (開会、予算大綱説明、 議案説明)	休会	休会
28日(月)	3/1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)	5日(土)	6日(日)
休会	10:00 本会議 (予算大綱質疑、 議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
7日(月)	8日(火)	9日(水)	10日(木)	11日(金)	12日(土)	13日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	休会	休会
14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)
9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	9:00 予算審査特別委員会	休会	休会	休会
21日(月・祝)	22日(火)	23日(水)	24日(木)	25日(金)	26日(土)	27日(日)
休会	休会	10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)				

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会、7件以上の場合は午前9時に開会となります。



新春号の案内




市議会だより新春号は、佐野市議会ホームページでの配信のみです。
全議員の今年の抱負が掲載してありますので、ぜひご覧ください。

佐野市議会だより
検索

議会が開催された12月には新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、一般質問の時間がこれまでの一人30分から50分へと拡大され(従来は60分)ました。これにより、各議員とも質問数が増え、内容もより具体的となり、市民に寄り添った一般質問が活発に行われました。また、議会の時期と同じくして、佐野市議会初となる政策提言テーマ選定が行われました。今後、令和5年中の提言に向けて議員一丸となります。取り組んでまいります。

(横井記)

編集後記

編集委員会

委員長	鈴木 靖宏
委員	慶野 常夫
委員	木村 久雄
委員	横井 帝之
委員	久保 貴洋

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 [佐野市議会](#) [議会からこんにちは 2022.2.1](#) ⑫

佐野市議会事務局
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp